

## 研修会報告

# 2つの研修会から学んだこと

「いじめ・不登校未然防止協議会①」では、国立教育政策研究所 長田 徹 教育課程調査官より、キャリア教育の視点からご講義いただきました。また、「小学校体育実技指導者講習会」では、5月に岩手県で開催された「平成30年度体育・保健体育指導力向上研修（東部ブロック）」の伝達講習を、白鷹町立鮎貝小学校の 樋口 竜也 教諭よりしていただきました。

それぞれの研修会の様子、大切にしていきたいポイントについて紹介します。

## 「特別活動を要にして、学びと自己の将来をつなぐ」

いじめ・不登校未然防止協議会①【5月21日（月） 米沢市すこやかセンター】

国立教育政策研究所の長田徹調査官をお招きし、標記タイトルでご講義いただきました。学習指導要領の改訂の趣旨を踏まえ、意思決定と合意形成の大切さ、子供たちが将来夢を持って主体的に生きることができるように「自立する力」「考える力」「見通す力」そして「つながる力」を子供たち一人一人につけていくことの大切さを学ぶことができました。「キャリア」＝ラテン語で「轍」の意味。「人工知能がいかに進化しようが、人口が減少したり社会が変化したりしても、今やっていることや頑張っていること、苦しんでいることは決して無駄にはならない。」それを子供たちの将来の「轍」にしてあげることがキャリア教育であるというお話をお聞きし、私たち教員の果たす役割の大きさを実感しました。



演習では、子供役と教師役に分かれてのロールプレイを通して、子供たちどのような声かけを行えばよいかを体験しながら、日常のキャリア・カウンセリングのマインドとスキルの重要性について学びました。また、授業を通しての生徒指導の重要性（教師は授業で子供たちが将来生きていくための力をつけていかなければならないこと）や大人が子供たちにかっこいい姿ではなく一生懸命な姿を見せることの大切さについて熱く語っていただきました。

## ～参加された先生方の声～

- ・今日のような演習の経験があまりなく、とても勉強になりました。現場での実践に生かせる大変有意義な研修でした。
- ・資料や実例をあげいただき、とても説得力のある内容でした。頑張る元気をいただきました。
- ・私たちが子供たちに日頃何げなくかける一言がどれだけ大切なかを教えていただきました。
- ・学習意欲の喚起、不安の解消、自己肯定感を育むことの大切さなどを改めて確認できました。
- ・キャリア教育の考え方や捉え方が広がりました。また、先生の話術に感動しました。
- ・目先の進学や就職のことを考えることではない、キャリア教育の本質的な意義を学びました。子供の内発的動機をいかにして引き出すか、私たち教師にはその力が求められていると感じました。

# 「これからの体育授業」

小学校体育実技指導者講習会【6月19日（火） ワトワセンター南陽・南陽市民体育館】

白鷹町立鮎貝小学校樋口竜也教諭に講師を務めていただき、午前には講義「新学習指導要領等とこれからの体育授業について」、午後には実技「学習指導要領を踏まえた各領域等における指導の在り方（陸上運動系）」を行いました。



## 講義

①体力は、「生きる力」の重要な要素であり、子供達の体力の低下は、将来的に国民全体の体力低下につながり、社会全体の活力や文化を支える力が失われることにも関連してきます。そこで、「運動するための体力」「健康に生活するための体力」等を含めて、『調和のとれた体力』の育成を目指していくことが重要です。

②平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から、子供達の体力を高めるためには、体育授業の「楽しさ」が重要です。その「楽しさ」は、体力のある子供に偏らないよう留意する必要があります。

③新学習指導要領において、「運動が苦手な児童への配慮の例」の記載がとても充実しています。運動嫌いをつくらないようにし、運動好きな子供を増やしていきたいものです。



## 実技

①教師の「ちょっとした声かけ」「目指す姿になるためのひと工夫（易→難、小→大）」が、子供の「できる喜び」につながることを教えていただきました。

②心の開放も含めて、楽しい動きから、目的とする陸上運動系の動きにつなげていく方法を実際に動きながら教えていただきました。疲れも忘れて動きたくなる時間でした。



## ～参加された先生方の声～

- ・高学年になると競技指向に指導が偏っていきがちで、苦手な子供への対応が必要と感じていました。視点を変え、運動を楽しむことをステップにすることで、運動が得意な子供も伸ばしていける思いました。
- ・子供達が、思わず動きたくなったり、自然とねらう動きができたりするような「ひと工夫」を考えていきたい。「楽しさ」と「技能の習得」のバランスのとれた授業づくりを心がけようと思いました。
- ・体育が苦手でも、楽しいと思える運動がたくさんあるのだなど、実感を伴って学ぶことができました。（自分自身苦手なので・・・）
- ・講義で紹介していただいたHP等を参考にして、安全や事故防止等について再確認したいと思います。

## 学習指導研修会 ～置賜として育てたい資質・能力を明確にし、各教科等の指導を通して育成を目指す～

今年度は、研究の重点を「置賜で育てたい資質・能力の育成を目指した教科横断的な視点を大切にした授業づくり」とし、下記の「全体テーマ」に掲げた資質・能力を、各教科の授業を通して育成することをねらいます。担当教科の枠を越えてより多くの先生方に参加いただきたいと考えます。置賜の子供の笑顔のため、多くの仲間と協議しながら一層の授業力アップにつなげましょう！

### 全体テーマ

課題解決の過程において、つなげて考え、根拠を明確にして表現する力 の育成

期日	教科	会場校	授業者
9/18（火）	中学校 2年「理科」	米沢市立第七中学校	和地奈々江 教諭
10/9（火）	小学校 3年「社会」	高畠町立糠野目小学校	小関健太郎 教諭
11/7（水）	中学校 2年「数学」	米沢市立第三中学校	大沼 建 教諭
11/15（木）	小学校 5年「国語」	米沢市立塩井小学校	寫田妃佳里 教諭